



平成 29 年 5 月 10 日

各 位

会 社 名： NCホールディングス株式会社
代表者名： 代表取締役社長 吉川 勝博
(コード： 6236 東証第一部)
問合せ先： 管理本部 部長 岡田 邦壯
電話番号： 03-6859-4611

新製品「太陽光発電所ディベロップ事業」の事業化のお知らせ

当社の連結子会社である日本コンベヤ株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 吉川勝博、以下「日本コンベヤ」という）は、本日開催の取締役会において、太陽光発電システム事業を拡大し、新たに建設した太陽光発電所を小口化して太陽光発電商品として販売するビジネス「太陽光発電所ディベロップ事業」を立ち上げることにしたのでお知らせいたします。

記

1. 新規事業化の経緯

日本経済においては、昨今、未曾有の低金利時代が続く中、老後資金対策、相続対策として高利回りの商品が求められております。その中で、日本コンベヤ太陽光発電事業部においては、太陽光発電の EPC 事業の一環として、これまで太陽光発電システム関連事業で培ってきた設計・施行技術を活用し、より高い品質の太陽光発電所を建設し、小口化して分譲することで、売電により高利回りの太陽光発電商品を販売する事業を開始します。

2. 太陽光発電商品の概要

遊休の土地等を購入し、その土地に太陽光発電所を建設。区画ごとに分けて「土地付き太陽光発電所」として、売電による高利回りが見込める商品として分譲販売します。

1 区画 2000 万円～3000 万円程度に小口化された太陽光発電所は投資利回りとして 10%を上回る表面利回りが期待できます。法人、個人を問わず販売していく計画です。

3. 太陽光発電商品の販売開始時期

平成 29 年 7 月より販売を開始予定です。

4. 新規事業の連結売上高への影響

平成 30 年 3 月期の連結売上高への影響は、平成 29 年 5 月 12 日発表予定の平成 29 年度 3 月期決算短信の連結業績予想に織り込みますが、本新製品の事業化を加え、太陽光発電システム事業の本年度売上高は年間 30 億円を見込んでおります。

(ご参考) 分譲販売予定一例

物件名	分譲総額	1 区画 平均分譲額	分譲開始月	予想利回り
鹿児島県伊佐市 低圧 5 区画分譲案件 総発電量：418.70KW F I T： 24 円	107 百万円	21.5 百万円	2017 年 7 月	10.4%
長崎県西海市 低圧 20 区画分譲案件 総発電量：1740.80KW F I T： 36 円	660 百万円	33 百万円	2018 年 1 月	11.1%

太陽光発電所ディベロップ事業についてのお問い合わせ先：太陽光発電事業部 釋 浩光
電話：06-6201-2798
以上

注意事項

*本お知らせの経営戦略、事業見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。